

東京大学経済学図書館所蔵資料のデジタルデータについて

- (1) この画像データは、東京大学経済学図書館が所蔵する資料のうち、有価証券報告書をデジタル撮影したものです。
- (2) 利用に際しては「[東京大学経済学図書館電子資料利用規則](#)」に同意したものとみなされます。
- (3) 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。
- (4) 画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化により、一部、文字の写りが悪いものを含んでいます。また、一部、オンライン公開に適さないと判断し、墨消処理した部分があります。
- (5) この画像データに関する質問等は東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。

有 価 証 券 報 告 書

事業年度 自 昭和 38 年 10 月 26 日
(第 91 期) 至 昭和 39 年 4 月 25 日

大 蔵 大 臣 殿

昭和 39 年 7 月 23 日

会 社 名 御 幸 毛 織 株 式 会 社
英 訳 名 MIYUKI WOOLLEN TEXTI-
LE CO., LTD.

代表者の役職氏名 取締役社長 小 松 原 信®

本店の所在の場所 名古屋市西区西志賀町 1,916 番地

電 話 番 号 名古屋 (53) 1551 (代表)

連 絡 者 取 締 役 本 田 孝
シ 経 理 部 次 長 竹 内 平 蔵

もよりの連絡場所 な し

公認会計士の監査証明

氏 名 内 田 敏

監査証明に関する事項

本報告書に記載した財務諸表については、証券取引法第 193 条の 2 の規定により、昭和 32 年大蔵省
令第 12 号の「財務諸表の監査証明に関する省令」所定の監査を受けた。

その監査証明書は本書に添附の通りである。

有価証券報告書の写を縦覧に供すべき支店及び証券取引所

名 称	所 在 地
名 古 屋 証 券 取 引 所	名古屋市中区南伊勢町 1 丁目 3 番地
東 京 証 券 取 引 所	東京都中央区日本橋兜町 1 丁目 6 番地
大 阪 証 券 取 引 所	大阪市東区北浜 2 丁目 1 番地

第1 会 社 の 概 況

(1) 会社の設立年月日 大正7年11月27日

(2) 会 社 の 目 的

- (1) 各種紡績糸、織物の製造販売
- (2) 染色整理加工及び其の附帯事業

(3) 資 本 の 額 700,000,000 円

(4) 株 式

発行予定株式総数 36,000,000 株

発行済株式総数 14,000,000 株

発行済株式

記名、無記名の別及び額面、無額面の別

種 類

発 行 数

券 面 額

上場証券取引所名

摘 要

記 名 式 額 面 株 式 普 通 株 式

14,000,000 株

50 円

名古屋証券取引所 市場第1部
東京証券取引所 市場第1部
大阪証券取引所 市場第1部

計

14,000,000 株

(5) 株 式 の 状 況

所有者別及び所有数別状況

平均1人当持株数 3,278 株

所 有 者 別

(昭和39年4月25日現在)

区 分	政府及び 公共団体	金融機関	証券業者	その他法人	外国人	そ の 他	合 計
株 主 数	人 0	人 8	人 38	人 29	人 9	人 4,187	人 4,271
所有株式数(イ)	株 0	株 761,000	株 809,794	株 4,017,300	株 54,800	株 8,357,106	株 14,000,000
発行済株式総数に対する(イ)の割合	% 0	% 5.44	% 5.78	% 28.70	% 0.39	% 59.69	% 100.00
所 有 数 別							

区 分	100,000株以上	50,000株以上	10,000株以上	5,000株以上	1,000株以上
株 主 数(ロ)	人 24	人 10	人 71	人 81	人 1,545
所有株式数(ハ)	株 7,313,200	株 709,490	株 1,542,789	株 537,755	株 2,549,500
株主総数に対する(ロ)の割合	% 0.56	% 0.24	% 1.66	% 1.90	% 36.17
発行済株式総数に対する(ハ)の割合	% 52.24	% 5.07	% 11.02	% 3.84	% 18.21

区 分	500株以上	100株以上	100株未満	計
株 主 数(ロ)	人 2,114	人 382	人 44	人 4,271
所有株式数(ハ)	株 1,236,800	株 108,747	株 1,719	株 14,000,000
株主総数に対する(ロ)の割合	% 49.50	% 8.94	% 1.03	% 100.00
発行済株式総数に対する(ハ)の割合	% 8.83	% 0.78	% 0.01	% 100.00

地域的分布状況

(昭和39年4月25日現在)

都 府 道 県	株主数	株主総数に対する割合	株 式 数	発行済株式総数に対する割合	都 府 道 県	株主数	株主総数に対する割合	株 式 数	発行済株式総数に対する割合
北海道	人 33	% 0.77	株 29,650	% 0.21	群馬	人 7	% 0.17	株 6,250	% 0.04
岩手	4	0.09	2,500	0.02	栃木	37	0.87	26,500	0.19
宮城	4	0.09	2,250	0.02	茨城	21	0.49	16,300	0.12
秋田	4	0.09	2,500	0.02	千葉	68	1.59	50,500	0.36
山形	4	0.09	2,500	0.02	埼玉	52	1.22	61,132	0.44
福島	9	0.21	6,500	0.05	東京	622	14.56	1,554,638	11.10

都府道県	株主数	株主総数に対する割合	株式数	発行済株式総数に対する割合	都府道県	株主数	株主総数に対する割合	株式数	発行済株式総数に対する割合
神奈川県	人	%	株	%	鳥取県	人	%	株	%
静岡	79	1.85	60,600	0.43	島根	9	0.21	7,150	0.05
山梨	62	1.45	71,160	0.51	広島	4	0.09	3,500	0.02
長野	10	0.24	9,250	0.07	山口	29	0.68	20,320	0.14
新潟	60	1.41	38,470	0.27	徳島	22	0.52	23,150	0.17
富山	43	1.01	43,720	0.31	香川	12	0.28	10,250	0.07
石川	44	1.03	41,380	0.30	愛媛	21	0.49	13,750	0.10
福井	23	0.54	104,100	0.74	高知	20	0.47	18,750	0.13
愛知	11	0.26	8,250	0.06	福岡	4	0.09	3,750	0.03
岐阜	1,934	45.28	6,780,535	48.43	佐賀	56	1.31	47,420	0.34
三重	193	4.52	178,670	1.28	長崎	4	0.09	2,750	0.02
滋賀	115	2.69	104,030	0.74	熊本	9	0.21	8,000	0.06
京都	61	1.43	74,900	0.53	大分	5	0.12	3,700	0.03
奈良	67	1.57	209,825	1.50	宮崎	7	0.17	4,500	0.03
和歌山	33	0.77	89,280	0.64	鹿児島	2	0.05	1,750	0.01
大阪府	39	0.91	39,680	0.28	小計	1	0.02	500	—
兵庫県	238	5.57	3,954,305	28.25	外国	4,262	99.79	13,945,200	99.61
岡山	125	2.93	155,160	1.11	合計	9	0.21	54,800	0.39
	55	1.29	51,425	0.37		4,271	100.00	14,000,000	100.00

大株主

(昭和39年4月25日現在)

氏名又は名称	住所	所有株式の額面、無額面の別、種類及び数	発行済株式総数に対する所有株式数の割合
東洋紡績株式会社	大阪府大阪市北区堂島浜通2-8	額面株、普通株 1,998,000	14.3
東邦商事株式会社	大阪府大阪市北区堂島中1-27	〃 600,000	4.3
栗野金之助	〃	〃 424,000	3.0
杉崎半吉	〃	〃 422,800	3.0
鷹岡株式会社	大阪府大阪市東区淡路町4-14-15	〃 330,000	2.3
豊田産業株式会社	大阪府大阪市東区高麗橋1-13	〃 324,000	2.3
滝潤次郎	〃	〃 309,600	2.2
大和証券株式会社	東京都千代田区大手町2-8	〃 305,300	2.2
米村和一郎	〃	〃 288,400	2.1
大井証券株式会社	大阪府大阪市東区北浜3-3	〃 278,750	2.0
計		〃 5,280,850	37.7

備考

[定款規定の新株引受権の内容] 規定なし

[決算期] 4月25日、10月25日

[定時株主総会] 6月、12月

[株主名簿閉鎖の始期] 4月26日、10月26日

[基準日] なし

[株券の種類] 1株券、5株券、10株券、50株券、100株券、500株券、1,000株券、100株以下の端数株式についてはその株数表示株券を発行することができる。

[今事業年度中における月別最高最低株価]

[株券に関する手数料] 名義書換 無料、新券交付 1枚に付30円

[株式名義書換] 取扱所及び代理人 名古屋市西区西志賀町1916 当社株式課(代理人なし)

取次所 東京都中央区日本橋通1-1 東洋信託銀行本店および全支店

[株主に対する特典] なし

[広告掲載新聞名] 中部日本新聞

銘柄	昭和38年 11月	12月	昭和39年 1月	2月	3月	4月
御幸毛織株式	最高 329円	310円	325円	325円	304円	303円
株	最低 300円	273円	298円	299円	295円	295円

〔最近3事業年度の配当額〕

回次	決算年月	1株の配当額	回次	決算年月	1株の配当額	回次	決算年月	1株の配当額
89	38年4月	旧 7円50 新 2円50	90	38年10月	7円50	91	39年4月	7円50

注 株価は名古屋証券取引所売買株価の終値である。

(6) 役員の略歴及び所有株式

(昭和39年7月23日現在)

役名及び職名	氏名 (生年月日及び住所)	略歴	所有株式の額面、無額面の別、種類及び数
代表取締役 取締役社長	小松原 信 (明治22年9月21日生)	大正3年7月大阪高等工業学校機械科卒業、直ちに東洋紡績株式会社に入社、昭和20年12月同社監査役、同21年12月同社監査役を辞任、当社専務取締役に就任、同23年11月当社取締役社長	額面普通株式 252,400株
代表取締役 常務取締役	杉崎 半吉 (明治33年10月2日生)	大正6年3月愛知県岡崎市立岡崎商業学校卒業、直ちに東洋紡績株式会社に入社、昭和11年9月裕豊紡績株式会社に転出、同18年11月同社天津営業所長に任命、同21年12月同社を退職し当社常務取締役に就任	〃 422,800
代表取締役 常務取締役	栗野 金之助 (明治35年12月3日生)	大正13年3月東京高等工業学校紡織科卒業、直ちに当社に入社、昭和20年12月当社取締役、同21年12月当社常務取締役に就任	〃 424,000
取締役 (労務部長)	米村 和一郎 (明治35年2月11日生)	大正13年3月大阪高等商業学校卒業、直ちに大阪合同紡績株式会社に入社、昭和6年3月合併により東洋紡績株式会社に引続き勤務、同23年11月同社を退職し当社取締役に就任、同31年12月総務部長、労務部長、同37年12月労務部長兼総務部副部長、同38年2月労務部長	〃 288,400
取締役 (企画部長)	池上 恵治 (明治37年1月22日生)	大正10年3月奈良県立工業学校染織科卒業、直ちに当社に入社、昭和23年11月当社監査役、同27年12月監査役を辞任し引続き当社取締役に就任、同31年12月企画部長	〃 181,500
取締役 (総務部長 労務部副 部長)	本田 孝 (明治44年4月22日生)	昭和11年3月東京帝国大学法学部卒業、直ちに東洋紡績株式会社に入社、同34年5月同社総務部長、同37年11月同社参事、秘書室勤務、同37年12月同社を退職し当社取締役に就任総務部長兼労務部副部長	〃 10,000
取締役 (試験検査 部長)	梅田 覚 (明治38年3月12日生)	大正11年3月奈良県立工業学校染織科卒業、直ちに当社に入社、昭和31年12月当社取締役に就任、同34年11月試験検査部長	〃 72,800
監査役	外村 宇兵衛 (明治29年3月19日生)	大正10年3月慶応義塾大学経済学部卒業、直ちに当社に入社、昭和21年12月当社監査役、同23年11月監査役を辞任し引続き当社取締役会長に就任、同27年12月取締役会長を辞任し当社監査に就任	〃 270,500
監査役	伊藤 一郎 (明治43年6月7日生)	昭和10年3月神戸商業大学卒業、直ちに東洋紡績株式会社に入社、同20年6月同社を退職し伊藤メリヤス株式会社取締役に就任、同30年7月同社取締役に辞任、同33年11月大路織布貿易株式会社監査役、同34年6月当社監査役、同35年11月大路織布貿易株式会社監査役を辞任し引続き同社取締役に就任	〃 17,000
合計	9名		〃 1,939,400

(7) 従業員の状況

1 従業員

(昭和39年4月25日現在)

項目	職員・工員別 男女別	職員		工員		総計及び総平均
		男	女	男	女	
従業員数		80人	24人	110人	1,077人	1,291人
平均年齢		33年2月	24年8月	26年0月	17年10月	19年0月
平均勤続年数		14年0月	3年4月	6年8月	1年7月	2年8月
平均給与月額		39,227円	17,153円	19,918円	11,610円	13,974円

注 上記平均給与月額は税込金額であつて基準外賃金及び賞与金は含まれていない。日給および請負給は標準日額を月額に換算したものである。

2 労働組合

イ 労働組合の名称	御幸毛織労働組合
ロ 労働組合結成年月日	昭和21年4月26日
ハ 労働組合員の総数	1,268人
ニ 労働協約の有無	有
ホ 上部関係	全日本労働組合会議(全労)傘下全国繊維産業組合同盟(全繊)羊毛部会
ヘ 支部名称	御幸毛織労働組合西志賀支部, 同庄内川支部
ト その他	特に記載すべきことなし。

第 2 事業の内容と設備の状況

(1) 事業の内容

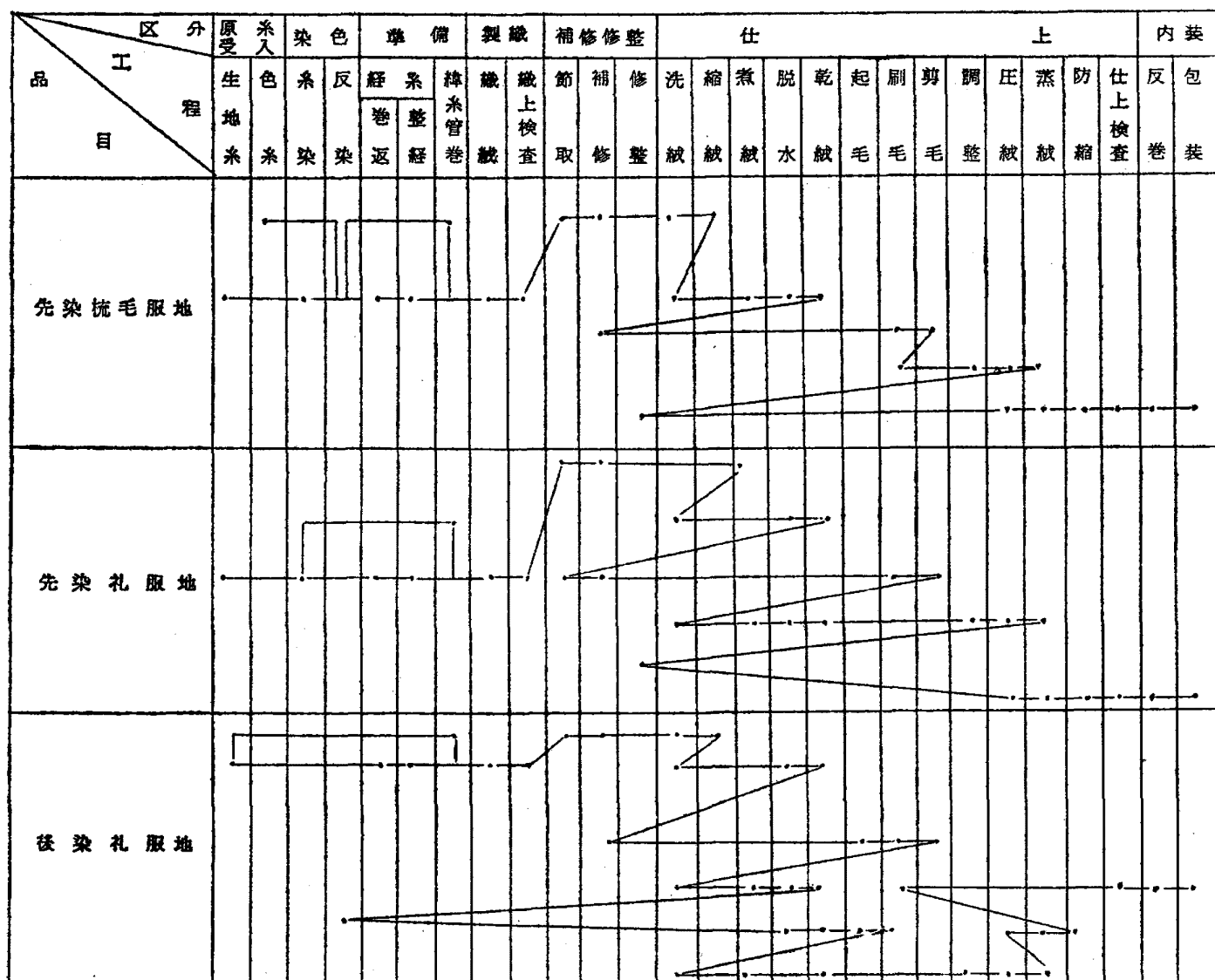
事業の目的とその内容

当社の事業は定款に記載しているとおり「各種紡績糸、織物の製造販売並びに染色整理加工及びその附帯事業」であるが現在「紡績糸の製造」は行っていない。従つて当社の事業は毛織物の製造、染色、整理加工および販売であつて約言すれば「高級紳士服地および礼服用服地の製造販売」である。その工程を具体的に説明すると下図に示すとおりである。すなわち主なる製品は先染梳毛紳士服地、先染礼服地および後染礼服地であつて、用途により多少の相違はあるがいずれも毛羽(ケバ)を十分に刈りこんで織物の表面になめらかな地艶をあたえ且つ羊毛のもつ本来の弾力性を活かした英国調紳士服地を標榜しているものである。

最近事業年度の生産高比率(総生産金額に対する比率)

品 目	第 90 期	第 91 期
先 染 梳 毛 服 地	84%	85%
先 染 礼 服 地	4%	4%
後 染 礼 服 地	12%	11%
計	100%	100%

主要製品の製造工程図



(2) 設備の状況

A 設備

(昭和39年4月25日現在)

事業所名	事業内容	従業員数	土地		建物		機械装置			工具 その他	合計
			坪	数 帳 簿 価 格	延坪数	帳 簿 価 額	主要 台数	帳 簿 価 額			
		人	坪	千円	坪	千円		千円		千円	千円
営業設備 本社	製品の販売	69	607.53	824	592.39	17,501	0	0	8,206	26,531	
生産設備 西志賀工場	毛織物の製造 整理	514	3,966.33	7,322	3,200.04	164,069	154	135,500	23,260	330,151	
庄内川工場	毛織物の製造	698	5,649.56	26,296	3,267.12	184,539	245	135,411	13,781	360,027	
附属設備 寄宿舎	厚生施設	10	4,791.26	24,402	3,183.01	248,417	0	0	11,399	284,218	
計		1,291	15,014.68	58,844	10,242.56	614,526	399	270,911	56,646	1,000,927	

主要機械台数

四巾力織機	224台	準備機	111台
染色機	23台	仕上機	41台

B 設備の新設拡充もしくは改修又はそれらの計画

現在実施中又は計画中の主なものを示せば次の通りである。

件名	必要性	予算金額	昭和39年 4月25日 現在支払 累計額	工事進捗率	資金調達方法	着手年月 又は着手 予定年月	完成年月 又は完成 予定年月
女子寮 清和第四寮	老朽木造寮を 廃し鉄筋コン クリートに新築	48,300	20,300	50%	自己資金	38年10月	39年6月
女子寮翠明北寮	増員に伴い新築	23,000	3,481	20	〃	39年2月	39年8月
仕上機	品質向上の為	23,000	3,930		〃	38年12月	39年6月
織絨装置	生産能率向上の 為	5,000	233		〃	39年4月	39年8月
計		99,300	27,944				

注 設備の主なるものは下記のとおりである。

清和第四寮	鉄筋コンクリート	3階建延	1,445.40	平方米	日ノ出建設KK施工
翠明北寮	〃	4階建延	660.00	〃	〃
仕上機			1	台	高田鉄工KK
織絨装置	単独電動装置、減速装置ほか				

第 3 営 業 の 状 況

ゆるやかにして着実な拡大を続けておりました日本経済は、国際収支の先行きが一段と悪化したため、昨年末以降再び引締め基調に転じ、景気も次第に停頓の様相を呈しつつあります。かかる市況にあつて当社の製品は不動の名声を維持し引続き好評裡に販売された結果、別記の如き成績をあげることが出来ました。

(1) 生 産 能 力

当社の月産能力を示せば次の通りである。

区 分		期 別	第90期(38. 4. 26~38. 10. 25)	第91期(38. 10. 26~39. 4. 25)
設 備 稼 働	能 力	設 備 能 力	140,000m	150,000m
		稼 働 能 力	120,000m	130,000m

生産能力算定の方法(1カ月26日 1日7時間45分操業)

設 備 能 力 現有の設備をもつて、資材、人員、その他一般経済状況に左右されない場合のものである。

稼 働 能 力 設備能力を前提として、現在人員で春夏物と秋冬物との作業換え等を勘案した場合の能力である。

(2) 生 産 実 績

(a) 最近の生産概況

当社の受注量は年々増加の一途をたどり、これに伴つて生産数量も年毎に増加している。

(b) 当期および前期の生産数量、金額および生産能力に対する比率を示せば次の通りである。

期 別	品 名	数 量	稼働率	金 額	備 考
第 90 期 (38. 4. 26~38. 10. 25)	毛織物	米 802,689.1 (133,782)	% 111 (%)	千円 1,140,734 (190,122)	生産数量の約87%, 金額の約84%が梳毛紳士服地である。
第 91 期 (38. 10. 26~39. 4. 25)	毛織物	米 804,381.5 (134,064)	% 103 (%)	千円 1,156,870 (192,812)	生産数量の約88%, 金額の約85%が梳毛紳士服地である。

注 1) 数量は仕上高であり、金額は製造原価である。

2) カッコ内は1カ月の平均を示す。

(c) 外 注 の 状 況

染色、撚糸等工程の一部を委託加工しているが、期末現在における委託先は16工場である。その明細は下記の通りである。

期 別		第90期 (38. 4. 26~38. 10. 25)		第91期 (38. 10. 26~39. 4. 25)	
工程別	区 分	数	金 額	数	金 額
染	色	延	千円	延	千円
		180,188 (30,031)	35,285 (5,881)	210,043 (35,072)	38,975 (6,496)
撚	糸	延		延	
		199,064 (33,177)	26,279 (4,380)	211,108 (35,185)	32,088 (5,348)
織	絨	米		米	
		316,996 (52,833)	51,586 (8,598)	329,321 (54,887)	48,890 (8,148)
修	整	米		米	
		1,359,666 (226,611)	33,154 (5,525)	1,399,523 (233,254)	35,496 (5,916)
合	計		146,304 (24,384)		155,449 (25,908)

注 1) カッコ内は1カ月の平均を示す。

2) 染色は糸染である。

3) 修整の米数は生地補修、二番補修、二番毛取の延米数を記した。

4) 製造総費用中に占める外注加工費の割合は第90期は12.8% 第91期は12.5%である。

(3) 主要原材料の状況

(a) 原 料 の 状 況

当社の使用原料は純毛梳毛糸を主とし、若干の紡毛糸と筋糸用棉糸、絹紡糸等を使用している。

原料である原糸は紡績会社に直接発注し糸商を通じて入手している。
 (b) 原糸入手量および消費量

原料	区	分	単 位	第91期(38. 10. 26～39. 4. 25)	
毛糸(地糸)	繰入 消 売 振	越	量	疋	339,950
		手	量		453,687
		費	量		434,733
		却	量		3,042
		替	量		9,346
綿糸・絹紡糸等 (筋糸)	繰振入 消 売 振	残	量	疋	346,516
		越	量		11,160
		受	量		9,346
		手	量		9,061
		費	量		12,982
		却	量		1,281
		替	量		0
		残	量		15,304

注 1) 売却糸は各シーズン後の残糸のうち次期シーズンに使用不能の小口残糸を売却したものである。
 2) 振替量とは混撚のため地糸より筋糸への振替えおよび需要品 a/c へ振替えたものである。

(c) 最近6カ月の原糸価格は次の通りである。

銘	柄	単位		昭和38年 11 月	12 月	昭和39年 1 月	2 月	3 月	4 月
2/48梳毛糸AG生地糸 名古屋定期相場		疋	最 高	1,842円	1,488円	1,519円	1,568円	1,555円	1,459円
		疋	最 低	1,632円	1,395円	1,427円	1,498円	1,469円	1,348円

(4) 主要資材の需要状況

(a) 主要資材の入手および消費実績

品名		区分	数量 金額 の別	単位	第91期(38. 10. 26～39. 4. 25)			残	高
					期	首	入 手 量		
染	料	{	数 量	疋	4,534	7,487	7,377	4,644	
			金 額	千 円	8,821	8,878	8,877	8,822	
石	鹼	{	数 量	疋	6,840	10,250	11,720	5,370	
			金 額	千 円	594	1,021	1,124	491	
ソ	—	{	数 量	疋	954	5,000	4,400	1,554	
			金 額	千 円	27	125	111	41	
重	油	{	数 量	疋	14	1,018	1,015	17	
			金 額	千 円	99	6,921	6,915	105	
石	炭	{	数 量	屯	4	430	430	4	
			金 額	千 円	25	2,431	2,429	27	
機械補足品および 修繕材料			金 額	千 円	7,930	5,197	4,820	8,307	

(b) 主要資材の価格の推移

燃料重油の価格は第91期期中より値下りし期末は約11.4%安となった。

石炭は第91期中価格は変動なく、染料、薬品等はほとんど価格に変化はない。いずれにしてもこれらの資材の原価構成率に占めるパーセンテージは小さく価格変動による製造原価への影響はあまり見受けられない。

品 名	月 別 単 位	昭和38年 11 月	12 月	昭和39年 1 月	2 月	3 月	4 月
染 料	疋	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700
石 鹼	疋	95	95	95	95	95	95
ソ - ダ	疋	25	25	25	25	25	25
重 油	疋	7,000	6,800	6,600	6,400	6,200	6,200
石 炭	屯	5,650	5,650	5,650	5,650	5,650	5,650

(5) 受注状況と生産計画

(a) 受注状況

当社の製品はすべて受注生産であるが年々好評を博し、従つて受注量もシーズン毎に増加している。
最近の受注量および受注残高は次の通りである。

区 分	品 目	期 別	第90期(38. 4. 26~38. 10. 25)		第91期(38. 10. 26~39. 4. 25)	
			数	金 額	数	金 額
受 注 残 高	毛 織 物		米	千円	米	千円
			917,977	1,941,065	748,047	1,943,418
			917,977	1,941,065	748,047	1,943,418

注 1) 毛織物の注文は翌シーズン物である。したがつて残高は翌期の販売高とほぼ一致する。
2) 毛織物の価格は受注品といえども受注時に決定するものではなく、出荷直前に至つて決定される。したがつて今後のものについては見込み販売金額をもつて計算してある。

(b) 今後6カ月間の生産計画

品 目	昭和39年 5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	合 計
毛 織 物	米 120,400	米 154,000	米 148,400	米 148,900	米 154,800	米 140,000	米 866,500

(6) 販 売 実 績

当社製品はすべて注文品であるから春物、夏物、冬物別にそれぞれ値決めとともに発注先の出荷指図に従つて発注先へ発送する品物と、その契約先の商社へ直送するものがある。

第90期の販売は主に冬物で第91期は大部分が春物と夏物である。

(a) 販売数量と販売金額

品 目	区 分	期 別	第90期 (38. 4. 26~38. 10. 25)		第91期 (38. 10. 26~39. 4. 25)	
			数	金 額	数	金 額
梳 毛 紳 士 服 地	一 カ 月 平 均		米	千円	米	千円
			581,121	1,507,949	768,514	1,775,724
礼 服 地	一 カ 月 平 均		(96,854)	(251,325)	(128,086)	(295,954)
			95,085	260,623	85,825	240,698
合 計	一 カ 月 平 均		(15,847)	(43,437)	(14,304)	(40,116)
			676,206	1,768,572	854,339	2,016,422
			(112,701)	(294,762)	(142,390)	(336,070)

注 上記のほか下記のとおり残糸を売却している。

第 90 期 11,759 疋 5,251 千円

第 91 期 4,323 疋 2,953 千円

(b) 製品価格の推移

最近6カ月間の1米当り平均単価を示せば下記の通りである。

なお、当社製品はすべて内需品である。

品 目	月 別	昭和38年 11 月	12 月	昭和39年 1 月	2 月	3 月	4 月
毛 織 物		円 2,704	円 2,367	円 2,452	円 2,671	円 2,679	円 2,228

注 1) 上記は問屋渡し価格である。

2) 各月別の販売品目は主として下記のとおりである。

11 月 度 礼 服 地
12 月 度 春物背広服地
1 月 度 〃
2 月 度 礼 服 地
3 月 度 〃
4 月 度 夏物背広服地

第 4 経 理 の 状 況

当社の財務諸表は「財務諸表等の用語様式および作成方法に関する規則」(昭和 38 年大蔵省令第 59 号)に基づいて作成している。

以下にかかげる第 91 期(昭和 38 年 10 月 26 日から昭和 39 年 4 月 25 日まで)の財務諸表について公認会計士内田敏氏より証券取引法第 193 条の 2 の規定に基づいて監査証明を受け次のとおり監査報告書を受領した。

監 査 報 告 書

御 幸 毛 織 株 式 会 社

事業年度 {昭和 38 年 10 月 26 日から}
(第 91 期) {昭和 39 年 4 月 25 日まで}

御幸毛織株式会社

取締役社長 小松原 信 殿

作 成 日	昭和 39 年 7 月 21 日
事務所所在地	名古屋市瑞穂区陽明町 1 丁目 39 番地 1
事務所名	公認会計士内田敏事務所
公認会計士	内 田 敏 ㊞
電 話	名古屋 84 局 5504 番

1 監 査 の 概 要

私は、証券取引法第 193 条の 2 に基づく財務書類の監査証明を行なうため、この有価証券報告書に記載されている御幸毛織株式会社の昭和 38 年 10 月 26 日から昭和 39 年 4 月 25 日までの第 91 期事業年度の財務諸表すなわち貸借対照表、損益計算書、剰余金計算書、剰余金処分計算書、および附属明細表について監査を行なった。

この監査に当つて、私は一般に公正妥当と認められる監査基準に準拠し、正規の監査手続および私が必要と認めた監査手続を実施した。

2 監 査 の 意 見

減価償却費の計上に関して損益計算書の脚注に記載されているとおり当期から耐用年数および残存価額を変更して償却額の計算を行なっているが、この結果従前の耐用年数および残存価額を適用した場合に比し 756 万円の増加となつている。これは会社が従来から準拠している「固定資産の耐用年数等に関する省令」に定める耐用年数および税法(「法人税法施行細則」)に定める残存価額の改正に基づくものであり、私はこの変更を妥当なものと認めた。

御幸毛織株式会社の採用する会計処理の原則及び手続は一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠し、かつ、上記事項を除いては前事業年度と同一の基準に従つて継続して適用されており、また財務諸表の記載様式および記載事項は法令の定めるところに準拠していることを認めた。

よつて、上記財務諸表は御幸毛織株式会社の昭和 39 年 4 月 25 日現在の財政状態ならびに同日をもつて終了する事業年度の経営成績を適正に表示しているものと認めた。

3 会社と私との利害関係

御幸毛織株式会社と私との間には利害関係はない。

上記のとおり報告いたします。

(1) 財 務 諸 表

(1) 比較貸借対照表

資 産 の 部							
科 目	第90期 (38. 10. 25現在)			第91期 (39. 4. 25現在)			増 減 (△減少)
	金 額	金 額	百分比	金 額	金 額	百分比	
I 流 動 資 産	千円	千円	%	千円	千円	%	千円
1 現金および預金		534,611			413,447		△ 121,164
2 受取手形*1		819,346			1,231,507		412,161
3 売掛金		33,545			1,289		△ 32,256
4 製品		371,446			299,203		△ 72,243
5 原材料*2		557,120			594,691		37,571
6 仕掛品		283,015			357,541		74,526
7 貯蔵品		22,618			25,720		3,102
8 前払費用		2,131			3,823		1,602
9 未収収益		3,849			2,672		△ 1,177
合 計		2,627,681	67.7		2,929,893	70.1	302,212
II 固 定 資 産							
(1) 有 形 固 定 資 産	678,571			750,337			
1 建物	112,025	566,546		135,811	614,526		47,980
減価償却引当金	25,690			27,234			
2 構築物	9,829	15,861		11,133	16,091		230
減価償却引当金	600,439			604,989			
3 機械および装置	297,945	302,494		334,078	270,911		△ 31,583
減価償却引当金	21,651			21,821			
4 車両および運搬具	10,313	11,338		12,702	9,119		△ 2,219
減価償却引当金	49,101			57,502			
5 工具器具および備品	23,267	25,834		27,969			
減価償却引当金		56,540			29,533		3,699
6 土地		60,066			58,844		2,304
7 建設仮勘定		1,038,679			32,700		△ 27,366
有形固定資産合計					1,031,724		△ 6,955
(2) 無 形 固 定 資 産							
1 電気供給施設利用権		875			842		△ 33
2 電話加入権		193			203		10
3 商標権, 意匠権		821			859		38
無形固定資産合計		1,889			1,904		15
(3) 投 資							
1 投資有価証券*3		175,881			177,047		1,166
2 出 資 金		104			104		
3 長期貸付金		2,883			3,153		270
4 従業員に対する長期貸付金		9,015			10,365		1,350
5 退職給与引当特定預金		24,700			24,700		
投資合計		212,583			215,369		2,786
固定資産合計		1,253,151	32.4		1,248,997	29.9	△ 4,154
資 産 合 計		3,880,832	100.0		4,178,890	100.0	298,058

負 債 の 部							
科 目	第90期 (38. 10. 25現在)			第91期 (39. 4. 25現在)			増 減 (△減少)
	金	額	百分比	金	額	百分比	
I 流 動 負 債	千円	千円	%	千円	千円	%	千円
1 買 掛 金		36,518			110,310		73,792
2 未 払 金		270			410		140
3 未 払 費 用		66,539			68,484		1,945
4 預 り 金		6,221			1,508		△ 4,713
5 法 人 税 等 引 当 金		254,444			253,366		△ 1,078
6 事 業 税 引 当 金		70,300			74,000		3,700
7 従 業 員 預 り 金		53,382			24,285		△ 29,097
8 貸 倒 準 備 金 *4		18,854			23,454		4,590
9 価 格 変 動 準 備 金		81,338			83,271		1,933
流動負債合計		587,876	15.1		639,088	15.3	51,212
II 固 定 負 債							
退職給与引当金		84,189	2.2		86,372	2.1	2,183
負債合計		672,065	17.3		725,460	17.4	53,395
資 本 の 部							
I 資 本 金		700,000	18		700,000	16.7	
(授 権 株 数)	(36,000,000株)			(36,000,000株)			
(発 行 済 株 式 数)	(14,000,000株)			(14,000,000株)			
II 資 本 剰 余 金							
1 資 本 準 備 金		245,300			245,300		
2 再 評 価 積 立 金		12,465			12,465		
3 資 本 剰 余 金 合 計		257,765	6.7		257,765	6.2	
III 利 益 剰 余 金							
1 利 益 準 備 金		142,500			153,000		10,500
2 任 意 積 立 金							
1) 別 途 積 立 金	825,000			1,005,000			
2) 原料価格調節資金	100,000			600,000			
3) 配当準備積立金	275,000			325,000			
4) 退職積立金	30,000	1,230,000		30,000	1,960,000		730,000
3 法 人 税 等 控 除 後 当期末処分利益剰余金		878,502			382,665		△ 495,837
利益剰余金合計		2,251,002	58		2,495,665	59.7	244,663
資 本 合 計		3,208,767	72.7		3,453,430	82.6	244,663
負債資本合計		3,880,832	100.0		4,178,890	100.0	298,058

注* 1 この外に受取手形割引高

第90期末 な し 第91期末 な し

* 2 } 製品, 原料, 仕掛品および投資有価証券については低価法によつて評価している。
* 3 }

* 4 前期財務諸表においては流動資産の控除の形式で表示したが, 昭和39年3月26日蔵理第1960号, 監個第4号により当期と同じく流動負債の部に記載した。なお, これは税法の基準に基づき限度内の設定を行つてゐるもので, 考課状においては税法に定める科目に従い貸倒引当金として掲記している。

(2) 比較損益計算書

科 目	第 90 期 (38. 4. 26～38. 10. 25)			第 91 期 (38. 10. 26～39. 4. 25)			増 減 (△ 減少)
	金	額	百分比	金	額	百分比	
	千円	千円	%	千円	千円	%	千円
I 売 上 高							
1 総 売 上 高	1,774,878			2,022,462			
2 売上値引および戻り高	1,055	1,773,823	100	3,087	2,019,375	100	245,552
II 売 上 原 価							
1 製品期首たな卸高	200,340			371,446			
2 当期製品製造原価	1,140,734			1,156,870			
合 計	1,341,074			1,528,316			
3 福利厚生費振替高	1,649			9,583			
4 製品期末たな卸高	371,446			299,203			
5 低価法による原料評価損	15,866			23,514			
製品売上原価	983,845			1,243,044			
原料(残糸)売上原価	19,923	1,003,768	56.6	7,755	1,250,799	61.9	247,031
売上総利益		770,055	43.4		768,576	38.1	△ 1,479
III 販売費および一般管理費							
1 役員報酬	13,980			15,000			
2 給料	5,184			5,667			
3 賞与	9,788			9,566			
4 退職給与引当金繰入額	1,366			1,672			
5 福利費	1,945			2,270			
6 消耗品費	7,123			7,111			
7 減価償却費	70,60			7,182			
8 事業税引当繰入額	70,300			74,000			
9 租税課金	457			3,094			
10 支払手数料	1,423			1,421			
11 保管料	7,393			6,565			
12 旅費	2,776			3,076			
13 交際費	5,397			5,200			
14 広告宣伝費	39,813			44,017			
15 研究開発費	804			430			
16 寄附金	477			184			
17 その他雑費	4,817	180,103	10.2	4,185	190,640	9.5	10,537
営業利益		589,952	33.2		577,936	28.6	△ 12,016
IV 営業外収益							
1 受取利息	16,283			32,830			
2 受取配当金	2,370			11,723			
3 不用品売却代金	830			3,365			
4 その他雑収入	2,704	22,187	1.3	2,764	50,682	2.5	28,495
当期総利益		612,139	34.5		628,618	31.1	16,479
V 営業外費用							
1 支払利息および割引料	8,405			8,104			
2 当期原料(屑糸)処分見込額評価差額	534			159			
3 固定資産除却損	5,561			5,251			
4 有価証券売却損				2,884			
5 その他雑支出	598	15,098	0.9	34	16,432	0.8	1,334
当期純利益		597,041	33.6		612,186	30.3	15,145
法人税県市民税引当額		225,200	12.7		251,000	12.4	
法人税等控除後純利益		371,841	20.9		361,186	17.9	

注 1) 第89期まで事業税については事業税納付時の費用として負担してきたが第90期より所得発生の際の費用として負担することに会計処理の基準を変更した。
 2) 「固定資産の耐用年数等に関する省令」に定める耐用年数および法人税法施行細則に定める残存価格の

改正により第91期より改訂耐用年数により減価償却を実施した。従つて従前の耐用年数を適用した場合に比し約7,561千円の増加となつてゐる。

3) 「企業資本充実のための資産再評価等の特別措置法」に基づく附記事項

(a) 当期減価償却資産の普通償却範囲額の合計額

第90期 51,935千円 第91期 62,527千円

(b) 当期減価償却資産の減価償却実施額の合計額

第90期 58,946千円 第91期 69,635千円

4) たな卸方法

帳簿たな卸法、但し製品、原料、仕掛品については毎月末実地たな卸を行ない、貯蔵品については適時現物と帳簿残を突合して実地たな卸に修正する。

5) 評価の基準

たな卸資産のうち製品、原料、仕掛品については総平均法による原価法を採用する低価法で、貯蔵品については移動平均法による原価法によつてゐる。

低価法による評価差額は売上原価に算入されておりその評価差額は下記の通りである。

	(第90期)	(第91期)
製品	0千円	4,009千円
仕掛品	6,548	9,119
合計	6,548	13,128

6) 従来、割増減価償却費(特別償却費)を剰余金計算書で処理していたが、商法改正に伴い相当の償却と認められるので当期(第91期)より販売費および一般管理費で処理することに改めた。従つて前記も比較上同様に修正してある。

比較製造原価明細書

科 目	第 90 期 (38. 4. 26~38. 10. 25)		第 91 期 (38. 10. 26~39. 4. 25)		増減(△減少)
	金 額	百分比	金 額	百分比	
	千円	%	千円	%	千円
I 原 料 費					
1 期首原料たな卸高*1	592,199		557,120		
2 当期原料仕入高	688,317		835,024		
合 計	1,280,516		1,392,144		
3 期末原料たな卸高*1	572,986		618,205		
当期原料費	707,530	6.2	773,939	62.4	66,409
II 加 工 費					
(1) 労 務 費					
1 賃金および給料	91,900		94,402		
2 賞与手当	54,093		48,908		
3 退職給与引当金繰入額*2	3,591		3,776		
4 福利費	11,601		20,862		
当期労務費	161,185	14.1	167,948	13.6	6,763
(2) 間 接 材 料 費					
1 染料薬品費	17,571		13,789		
2 燃料費	8,195		9,759		
3 その他消耗品費	15,853		19,463		
当期間接材料費	41,619	3.6	43,011	3.5	1,392
(3) 経 費					
1 支払電力料	6,677		6,356		
2 支払修繕料	14,504		15,616		
3 租税課金	4,304		4,658		
4 減価償却費	51,886		62,452		
5 その他経費	7,726		9,880		
当期経費	85,097	7.5	98,962	8.0	13,865
(4) 外 注 工 賃	146,304	12.8	155,449	12.5	9,145
当期製造費用	1,141,735	100.0	1,239,309	100.0	97,574
期首仕掛品たな卸高	302,540		283,015		
合 計	1,444,275		1,522,324		
期末仕掛品たな卸高	283,015		357,541		
他勘定振替高*3	20,526		7,913		
当期製品製造原価	1,140,734		1,156,870		16,136

注 * 1 第 90 期末原料たな卸高と第 91 期首原料たな卸高との相違は低価法による評価差額が修正されている故である。

* 2 退職給与引当金繰入額に下記の通り引当額を超過した支給額が含まれている。

第 90 期 468千円 第 91 期 355千円

* 3 他勘定振替高の内訳は次の通りである。

第 90 期 原料(残糸)売却簿価 19,923千円 そ の 他 603千円

第 91 期 原料(残糸)売却簿価 7,755 〃 158

当社の原価計算は冬物、春物、夏物の季節毎に大別し、原料費については個別計算を行い、加工費については工程別総合計算を行つている。それぞれ進捗工程毎に積重ね方式をとつている。又各組別加工費の製品配賦は 2/48 平織無地を標準品として等価比率によつているが期末に原価差額を調整して正常価格にしている。

(3) 比較剰余金計算書

項 目	第 90 期 (38. 4. 26~38. 10. 25)		第 91 期 (38. 10. 26~39. 4. 25)		増 減 (△ 減少)
	金	額	金	額	
(1) 前 期 未 処 分 利 益 剰 余 金	千円	千円	千円	千円	千円
(2) 前 期 利 益 剰 余 金 処 分 額		361,716		878,502	516,786
1 利 益 準 備 金	30,000		10,500		
2 配 当 金	80,000		105,000		
3 役 員 賞 与 金	5,000		5,000		
4 任 意 積 立 金					
1) 別 途 積 立 金	170,000		180,000		
2) 原 料 価 格 調 節 資 金			500,000		
3) 配 当 準 備 積 立 金	50,000	335,000	50,000	850,500	515,500
繰 越 利 益 剰 余 金		26,716		28,002	1,286
(3) 繰 越 利 益 剰 余 金 増 加 高					
1 価 格 変 動 準 備 金 戻 入	500,000		81,338		
2 製 品 原 料 特 別 評 価 減 戻 入	130,000	630,000		81,338	△ 548,662
(4) 繰 越 利 益 剰 余 金 減 少 高					
1 貸 倒 準 備 金 繰 入	708		4,590		
2 価 格 変 動 準 備 金 繰 入	81,338		83,271		
3 前 期 事 業 税	68,009	150,055		87,861	△ 62,194
繰 越 利 益 剰 余 金 期 末 残 高		506,661		21,479	△ 485,182
(5) 当 期 純 利 益 (法 人 税 等 控 除 後)		371,841		361,186	△ 10,655
当 期 未 処 分 利 益 剰 余 金		878,502		382,665	△ 495,837
(うち未処分利益剰余金当期増加額)		(851,786)		(354,663)	

(4) 比較剰余金処分計算書

項 目	第 90 期 (38. 12. 20)		第 91 期 (39. 6. 20)		増 減
	金 額		金 額		(△ 減少)
I 当期末処分利益剰余金	千円	千円	千円	千円	千円
II 利益剰余金処分額		878,502		382,665	△ 495,837
1 利益準備金	10,500		10,500		
2 配当金	105,000		105,000		
3 役員賞与金	5,000		5,000		
4 任意積立金					
別途積立金	180,000		180,000		
原料価格調節資金	500,000				
配当準備積立金	50,000		50,000		
合 計		850,500		350,000	△ 500,000
III 次期繰越利益剰余金		28,002		32,165	4,163

(5) 附属明細表

1) 投資有価証券明細表

株 式	銘柄			1株の 金額	株 数	取得価格	貸借対照表 計上額	摘 要
				円	株	千円	千円	
株 式	株 式 会 社	三 菱 銀 行	株 式	50	200,000	9,500	9,400	1 貸借対照表計上額の 評価基準は低価法によ る。 2 取得価格の算出方法 は移動平均法である。 3 その他の有価証券の うち電信電話債券は法 人税取扱通達（昭32- 11）により取得時の時 価により評価を行い、 その差額は電話加入権 に振替えてある。
	〃	住 友 銀 行	〃	〃	100,000	5,195	5,145	
	〃	第 一 銀 行	〃	〃	60,000	2,600	2,550	
	〃	東 海 銀 行	〃	〃	40,900	2,170	2,095	
	東洋信託銀行	株 式 会 社	〃	500	200	100	100	
	大井証券	株 式 会 社	〃	50	200,000	10,000	10,000	
	野村証券	株 式 会 社	〃	〃	75,000	5,810	5,470	
	中央毛織	株 式 会 社	〃	〃	75,000	3,778	2,737	
	大信紡績	株 式 会 社	〃	〃	300,000	15,700	15,700	
	鷹岡株	式 会 社	〃	〃	724,100	36,205	36,205	
	外与株	式 会 社	〃	〃	10,000	500	500	
	金商又一	株 式 会 社	〃	〃	6,666	667	393	
	新興産業	株 式 会 社	〃	〃	10,000	500	168	
	三重繊維工業	株 式 会 社	〃	〃	6,500	325	325	
	株式会社名古屋毛織会館		〃	〃	7,600	380	380	
	その他株式(2銘柄)		〃	〃	743	37	37	
計					1,816,709	93,467	91,205	

銘柄	株数	取得価格	貸借対照表 計上額	摘要
日本電信電話公社債券	(額面金額) (〃)	千円 446	千円 387	
大井証券投資信託受益証券	42,000 (〃)	43,130	43,130	
野村証券投資信託受益証券	42,000	42,325	42,325	
計		85,901	85,842	
合 計		179,368	177,047	

2) 有形固定資産明細表

資産の種類	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却 引当金	差引期末 残高	摘要(増加の主なるもの)
建物	千円 678,571	千円 75,445	千円 3,679	千円 750,337	千円 135,811	千円 614,526	庄内川工場 食堂事務所 { 617.22 72,527千円
構築物	25,690	1,534		27,224	11,133	16,091	
機械および装置	600,439	4,670	120	604,989	334,078	270,911	
車両運搬具	21,651	170		21,821	12,702	9,119	
工具器具および備品	49,101	8,534	133	57,502	27,969	29,533	物品棚 見本系棚 } 4,199千円
土地	56,540	2,304		58,844		58,844	
建設仮勘定	60,066	50,929	78,295	32,700		32,700	
計	1,492,058	143,586	82,227	1,553,417	521,693	1,031,724	

3) 無形固定資産明細表

資産の種類	取得原価	当期増加額	当期減少額	減価償却 累計額	期末現在高	摘要
電気供給施設利用権	千円 1,095	千円 —	千円 —	千円 253	千円 842	
電話加入権	205	10	—	2	203	
商標権・意匠権	1,089	188	—	230	859	
計	2,389	198	—	485	1,904	

4) 資本金明細表

銘柄	発行数	券面額又は 1株の発行 価格および 資本組入額	券面総額又は 資本組入 総額	上場取引所名	摘要
額面株式	株 14,000,000	円 50	千円 700,000	名古屋証券取引所 大阪証券取引所 東京証券取引所	市場第1部
小 計	14,000,000		700,000		
無額面 株式					
小 計					
株式発行のない 資本の額					
資 本 の 額	700,000千円				
準備金の 資本組入	資本組入額	摘 要			
	5,000	昭和28年6月26日 再評価積立金資本組入			
	10,000	昭和28年12月26日 〃			
	3,000	昭和30年8月26日 〃			
	9,000	昭和34年10月26日 〃			
計	27,000				

注 資本剰余金明細表は、当期中に於ける増減がないので作成を省略する。

5) 利益準備金及び任意積立金明細表

区 分	前 期 末 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	期 末 残 高	摘 要
利 益 準 備 金	千円 142,500	千円 10,500	千円	千円 153,000	(注) 当期増加額は前期 決算の利益処分によ る増加である。
任 意 積 立 金	825,000	180,000		1,005,000	
別 途 積 立 金	100,000	500,000		600,000	
原 料 価 格 調 節 資 金	275,000	50,000		325,000	
配 当 準 備 積 立 金	30,000	0		30,000	
退 職 積 立 金	1,230,000	730,000		1,960,000	
計	1,372,500	740,500		2,113,000	

6) 減価償却費明細表

資 産 の 種 類		取 得 原 価	当 期 償 却 額	償 却 額 累 計	当 期 末 残 高	償 却 累 計 率	償 却 方 法	償却範囲に対 する過不足額	
		千円	千円	千円	千円	%		千円	千円
有 形 固 定 資 産	建 物	750,337	25,037	135,811	614,526	18.1	定率法	0	0
	構 築 物	27,224	1,304	11,133	16,091	40.9	〃	0	0
	機 械 お よ び 装 置	604,989	36,011	334,078	270,911	55.2	〃	0	0
	車 両 運 搬 具	21,821	2,389	12,702	9,119	58.2	〃	0	0
	工 具 器 具 お よ び 備 品	57,502	4,813	27,969	29,533	48.6	〃	0	0
	計	1,461,873	69,554	521,693	940,180	35.7		0	0
無 形 固 定 資 産	電 気 供 給 施 設 利 用 権	1,095	33	253	842	23.1	定額法	0	0
	電 話 加 入 権	205		2	203	1.0	〃	0	0
	商 標 権 , 意 匠 権	1,089	47	230	859	21.1	〃	0	0
	計	2,389	80	485	1,904	20.3		0	0
合 計		1,464,262	69,634	522,178	942,084	35.7			

- 注 1) 減価償却基準は法人税法及び特別措置法に規定する方法による。
 2) 建物、機械および装置の償却額には租税特別措置法に基づく特別償却費を含んでいる。
 当 期 分 7,108千円(累計 88,944千円)
 3) また償却範囲額に対する過不足額は特別償却費も範囲額に含めて算出している。
 4) 第 91 期減価償却費の配賦は製造原価 62,452 千円、販売費および一般管理費 7,182 千円である。

7) 引当金明細表

区 分	期 首 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額		期 末 残 高	摘 要
	千円	千円	千円	千円	千円	
貸 倒 引 当 金 *1	18,864	17,787		13,197	23,454	
法 人 税 等 引 当 金	(254,444)	(251,000)	(252,078)		(253,366)	
法 人 税	224,179	221,000	222,171		223,008	
県 市 民 税	30,265	30,000	29,907		30,358	
事 業 税 引 当 金	70,300	74,000	70,300		74,000	
価 格 変 動 準 備 金 *2	81,338	83,271		81,338	83,271	
退 職 給 与 引 当 金 *3	84,189	5,094	2,911		86,372	
計	509,135	431,152	325,289	94,535	520,463	

- 注 * 1 当期増減額とも税法上の繰入及び戻入高であり、期末残高は同法限度額の 100% である。
 * 2
 * 3 期末残高は会社計算による累積限度の 100% (税法限度額の 200%) である。

(2) 主な資産、負債および収支の内容

昭和39年4月25日現在の主要科目の説明は次の通りである。

(1) 流動資産

(a) 現金および預金

科	目	金	額
現預	現金		千円 330
	郵便振替貯金		520
	当座預金		2,475
	普通預金		173,642
	約定期金		11,480
	税金準備預金		225,000
合	計		413,447

(b) 受取手形

業 種 別			摘 要		金 額				
毛 織 物 販 売 業			品 代		千円 1,231,507				
受取手形の期日別内訳									
期 日 別			金 額		期 日 別		金 額		
昭和 39 年 4 月 中			千円 1,354		昭和 39 年 8 月 中			千円 133,613	
〃 5 月 中			287,125		〃 9 月 中			113,548	
〃 6 月 中			443,734		〃 10 月 中			33,616	
〃 7 月 中			218,517		合 計			1,231,507	

(c) 売掛金

業	種	別	摘	要	金	額
毛織物販売業	品			代		千円 1,289
売掛金の回転率および滞留期間						
売掛金回転率 $\frac{\text{第91期売上高}(2,019,375) \times 2}{(\text{第91期末売掛金}(1,289) + \text{第90期末売掛金}(33,545)) \div 2} = 231.9\text{回}$						
売掛金滞留期間 $\frac{365\text{日}}{(\text{売掛金回転率}231.9)} = 1.6\text{日}$						
売掛金の回収状況						

期	間	前期繰越高 A	発生額 B	回収額 C	残高	回収率 $\frac{C}{(A)+(B)}$
自 38年10月26日	至 39年4月25日	千円 33,545	千円 2,019,375	千円 2,051,631	千円 1,289	% 99.9

(d) たな卸資産

たな卸資産の総額は1,277,155千円が資産総額の30.6%に相当する。

科	目	種	別	数	量	金	額
製	品	梳毛背広服	地			千円 203,698	千円
	〃	紡毛背広服	地	204,308	米	95,173	298,871
	〃	計	地	271	米	332	332
				204,579	米		299,203
原	材	梳毛	糸	346,202	疋	570,990	
		紡毛	糸	314	疋	307	
		筋屑	糸	15,073	疋	23,328	
			その他	231	疋	66	
				361,820	疋		594,691

科 目	種 別	数 量	金 額
仕 掛 品	織 絨 工 程 中		千円 156,010
貯 蔵 品	仕 上 工 程 中		201,531
	消 耗 材		25,412
	賄 料		308
			25,720

(e) 前 払 費 用

火災保険料および自動車保険料の未経過分

3,823千円

(f) 未 収 収 益

受取手形に対する金利

2,672千円

(2) 固 定 資 産

(a) 建 設 仮 勘 定

支 払 先	処理される科目	金 額	摘 要
日 ノ 出 建 設(株)	建 物	千円 28,056	庄内川工場女子寄宿舍(第4棟) その他工事費前渡金
愛 知 県 建 設 作 業 所	〃	436	西志賀工場宿寄舎増築工事費前 渡金
中 部 電 力 (株)	〃	45	同上電気工事費前渡金
高 田 鉄 工 (株)	機 械	3,100	仕上機械代金前渡金
(株) 日 光 製 作 所	〃	830	〃
キマタ式部分整経機販売(株)	装 置	233	単独電動装置代金前渡金
合 計		32,700	

(b) 出 資 金

種 類	1 口 の 出 資 額	出 資 口 数	出 資 総 額	貸 借 対 照 表 計 上 額
愛知毛織物染色整理協会	円 20,000	口 1	千円 20	千円 20
日 本 織 維 倶 楽 部	100	842	84	84
合 計	—	—	104	104

(c) 長 期 貸 付 金

貸 付 先	摘 要	金 額
鈴 鎌 毛 織 工 場	設備増設資金の一部 期間3カ年 (最終期日 41年4月) 日歩2銭 担保なし	千円 23
瑞 穂 毛 織 株 式 会 社		1,150
滝 毛 織 株 式 会 社		1,980
合 計		3,153

注 1 上期貸付先は当社織絨下請工場である。

2 1年以内に返済される金額が僅少であるので全額長期貸付金に含めた。

(d) 従 業 員 対 する 長 期 貸 付 金

摘 要	金 額
従業員に対する住宅建築資金の貸付金 40口 (住宅建築資金貸付条件 1年据置 10カ年以内完済 日歩1銭8厘)	千円 10,365

(e) 退 職 給 与 引 当 金 特 定 預 金

銀 行	預 金 の 種 類	金 額
三菱銀行 名古屋支店	定 期 預 金	千円 2,000
住友銀行 名古屋支店	〃	700
東海銀行 浄心支店	〃	20,000
第一銀行 名古屋駅前支店	〃	2,000
合 計		24,700

(3) 流動負債

(a) 買掛金

品 種 別	摘 要	金 額
原 料	日商株式会社ほか	千円 102,901
そ の 他	長瀬産業株式会社ほか	7,409
合 計	5 店 70 店 計	110,310

(b) 未払金

相 手 先	摘 要	金 額
配 当 金	第86・87・88・89・90期株主配当金	千円 410
合 計	計	410

(c) 未払費用

相 手 先	摘 要	金 額
茶 周 染 色(株) 外 1 口	糸 染 外 注 加 工 費	千円 5,240
東 海 撚 織(株) 外 1 口	撚 糸	4,659
(株)中部毛織物修整所 外 2 口	修 整	6,911
滝 毛 織(株) 外 8 口	織 絨	8,473
従 業 員 賞 与 金	第 91 期賞与金 (39. 6. 20 支給)	42,960
そ の 他	毛 製 品 検 査 協 会 手 数 料	241
合 計	計	68,484

(d) 預り金

摘 要	金 額
4 月 分 従 業 員 源 泉 所 得 税	千円 1,190
そ の 他	318
合 計	1,508

(e) その他流動負債

従業員預り金

摘 要	金 額
勤 務 先 預 金 (任意) 日 歩 2 銭 5 厘	千円 24,285
合 計	24,285

(4) 資本剰余金

(a) 再評価積立金

再評価積立金の取崩し状況は次の通りである。

再 評 価 積 立 金		再 評 価 積 立 金 取 崩 額		再評価積立金 現 在 高
再 評 価 日	金 額	取 崩 理 由	金 額	
昭和 25 年 5 月 26 日	千円 17,900	再評価資産取壊しおよび売却による減少	千円 731	千円
昭和 28 年 5 月 26 日	24,354	第 一 次 再 評 価 税 納 付	1,075	
		第 三 次 再 評 価 税 納 付	983	
		昭和 28 年 6 月 資 本 組 入 額	5,000	
		昭和 28 年 12 月 資 本 組 入 額	10,000	
		昭和 30 年 3 月 資 本 組 入 額	3,000	
		昭和 34 年 10 月 資 本 組 入 額	9,000	
合 計	42,254	合 計	29,789	12,465

(5) 営業外収益
(うち)受取利息

内 訳	金 額	内 訳	金 額
受取手形の利息	千円 21,818	その他雑利息	千円 327
預金利息	10,685	合 計	32,830

(6) 営業外費用
(うち)支払利息および割引料

内 訳	金 額	内 訳	金 額
手形割引料	千円 2,965	従業員預り金利息ほか	千円 2,686
短期借入金利息	2,453	合 計	8,104

(3) その他
金繰状況

(a) 最近の金繰実績

月 別	38年11月	12 月	39年1 月	2 月	3 月	4 月	計
項 目							
繰越資金入金	千円 *1 534,611	千円 599,134	千円 428,376	千円 378,719	千円 346,835	千円 489,583	千円 534,611
売上現金入金	741	3,072	290	1,706	997	3,142	9,948
受取手形回収高	249,549	188,283	12,548	135,525	23,246	113,922	723,073
割引高		123,276	36,698		394,958	124,022	914,667
受取利息	4,225	211	1,311	1,957	14,312	2,625	24,641
その他の入金	△ 234	9,208 △	489 △	1,439 △	4,684 △	14,094 △	11,732
借入金		160,000	210,000	85,000	100,000		555,000
収入合計	254,281	484,050	260,358	617,707	369,584	229,617	2,215,597
支出							
原料代現金支払	119,324	133,451	144,144	126,885	125,954	112,165	761,923
消耗品代現金支払	9,982	9,217	9,686	7,513	10,114	13,637	60,149
外注工賃	21,542	27,510	28,147	24,336	24,191	25,964	151,690
人件費	21,319	62,810	31,361	25,415	22,330	26,896	190,131
支払利息	—	1,734	1,960	972	794	2,644	8,104
その他の経費	8,234	15,490	10,349	23,900	19,540	26,972	104,485
設備費	5,193	15,536	10,169	6,274	11,691	17,027	65,890
税借入金返済	—	313,206	—	14,296	2,222	—	329,724
その他の	—	—	35,000	420,000	—	100,000	555,000
支出合計	(投) 4,164 (配) 78,892 (配) 26,108	(配) 78,892 (配) 26,108	(配) 26,108	(投) 10,000 (投) 19,552	(投) 10,000 (投) 19,552	(投) 19,552	109,665
繰越預金	189,758	654,808	310,015	649,591	226,836	305,753	2,336,761
	599,134	428,376	378,719	346,835	489,583	413,447 *2	413,447

注 1) 営業外収入「その他」の主なものは受取配当金、従業員預り金、不用品処分金等である。

2) 月度は前月26日より当月25日迄の1カ月である。

3) *1 には定期預金 225,000 千円、*2 には定期預金 225,000 千円を含む。

(b) 今後の資金計画

月 別	39年5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	計
項 目							
繰越資金入金	千円 413,447	千円 292,000	千円 313,000	千円 339,000	千円 332,000	千円 348,000	千円 413,447
売上現金入金	500	1,500	300	500	1,500	4,000	8,300
受取手形回収高	135,024	429,262	258,429	131,359	96,040	318,104	1,368,218
割引高					500,000		500,000
受取利息	2,650	1,185	5,535	395	10,600	1,375	21,740
その他の	400	1,350				3,100	4,850

月 別		39年 5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	計
項 目		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
借入金	合計	138,574	280,000	264,264	370,000	608,140	326,579	650,000
収 入	合計	138,574	713,297	264,264	502,254	608,140	326,579	2,553,108
支 出	合計	161,200	122,500	125,000	125,000	125,000	145,000	803,700
原料代金	支払	15,000	16,500	15,500	16,500	14,000	13,500	91,000
消耗品代金	支払	27,000	28,500	28,500	29,000	27,000	29,000	169,000
外注工賃	支払	25,000	69,000	33,000	25,000	25,000	25,000	202,000
人件利	支払		3,000		4,100	2,500	1,200	10,800
支の他	経費	18,821	17,822	14,239	16,154	19,140	27,379	113,555
設備金	返済	13,000	17,500	14,000	10,500	9,500	11,500	76,000
税借入	返済		322,000	3,000	3,000			328,000
そ入金の返	他				280,000	370,000		650,000
支出の合計	他		(配) 95,475	(配) 5,025				100,500
繰越資金	合計	260,021	692,297	238,264	509,254	592,140	252,579	2,544,555
繰越資金	合計	292,000	313,000	339,000	332,000	348,000	422,000	422,000

注 「最近の金繰実績」に準じている。